

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2018年8月3日 (金)
 NO. 880号 本号3頁

防衛省、北朝鮮情勢の激変を受けてPAC3撤収 一方で、イージス・アショアの導入

防衛省は7月30日、北海道、広島、島根、愛媛、高知に展開している航空自衛隊のPAC3 (地上配備型迎撃ミサイルパトリオット) を撤収し、東京・市谷の防衛省にあるPAC3も所属施設に移動しました。理由は、北朝鮮による弾道ミサイル発射の可能性が低下したからとしています。南北、米朝首脳会談の相次ぐ実現など北朝鮮情勢の激変を受けての判断です。

ところが、防衛省は本体の導入経費だけで1基1340億円もする地上配備型ミサイル迎撃システム「イージス・アショア」(陸上イージス) を2基配備する方針を変えようとしていません。北朝鮮情勢の変化に対応したイージス艦の展開解除やPAC3を撤収しながら、一方で陸上イージスの配備方針を変えようとしないのは、大きな矛盾です。

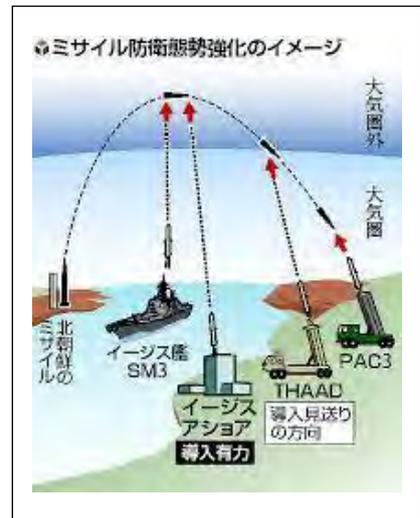
PAC3は、北朝鮮が昨年8月に米領グアム島周辺へのミサイル発射計画を公表した際、上空通過の可能性のある4県の駐屯地に展開されました。そして、昨年8、9月には北海道の上空を北朝鮮ミサイルが通過したとして、函館市にも配備されていました。日本のミサイル防衛は、海上自衛隊のイージス艦搭載のミサイルで迎撃し、失敗した場合はPAC3で撃ち落とすというもの。しかしイージス艦の日本海での常時展開は6月末に解除されており、日本上空を大気圏外で通過する弾道ミサイルには届かないPAC3の配備は事実上意味のないものとなっていました。

導入費6000億円の無駄遣い アメリカの懐を潤すため?

小野寺防衛相は24日、地上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の価格について、現時点では未定との認識を示しました。防衛省は1基1000億円弱と説明してきましたが、これを修正しました。今後、費用がさらに膨らむ可能性があります。

防衛省は当初、価格を1基800億円とし、その後に1000億円弱に達すると説明を変えていました。これについて小野寺氏は「どのくらいの見積もり(になる)と言ったことは一度もない」と強調。「レーダーの選定が固まった段階で、どのような費用が必要か明らかになる」と語りました。

導入費用については関連施設費を含め、2基で6000億円以上になるとの一部報道もあります。北朝鮮情勢の激変を受けてPAC3を撤収しながら、これだけの税金を使って「イージス・アショア」を配置するのでしょうか。購入先は、アメリカ企業(ロッキード・マーチン社)であり、アメリカ政府に4%の手数料収入が入る仕組みになっており、アメリカの懐が潤うこととなります。トランプのいうままに巨額の無駄遣いを行おうとしている安倍政権です。



軍事的緊張緩和の具体化に向け、南北将官級会談で韓国

韓国と北朝鮮は31日、板門店の韓国側施設「平和の家」で、6月に続き、将官級軍事会談を開きました。4月に合意した「板門店宣言」に明記された軍事的緊張緩和措置の具体化を協議しました。

会談の冒頭、北朝鮮のアン中將は「平和と繁栄のために南北が努力する上で、軍が担っている役割を痛感させられる」と発言。「わが人民に『軍が先頭を進んでいる』という印象を与えよう」と呼びかけました。

これに対して、韓国の金政策官は「板門店宣言を通じて既に種はまかれた。秋には素晴らしい収穫があると思う」と述べ、秋に予定されている文大統領の訪朝の際、平和構築に向けて大きな成果が収められるよう努力する必要がある」と強調しました。

そして、韓国側は9月に実施される多国間の国際会議「ソウル安保対話」への北朝鮮代表団の派遣を要請し、北朝鮮側は上層部に報告し回答すると答えました。韓国側が明らかにしました。同対話への北朝鮮参加が実現すれば初めてです。ソウル安保対話は韓国国防省が主催し、各国の国防当局高官を招いて開かれます。6回目の昨年は日本からも防衛省幹部が参加しました。北朝鮮の軍事当局者を国際会議に招き、緊張緩和につなげたい意向とみられます。

各地のとらえかみ

滋賀 市民アクション滋賀、「安倍9条改憲NO! 県民集会」を開催!

「安倍9条改憲NO! 市民アクション滋賀」は29日、「安倍9条改憲NO! 県民集会」を大津市で開催しました。会場を埋め尽くす250人が参加しました。

東京新聞記者の望月衣塑子氏が「進む政治の私物化 瓦解する官僚たち」と題して講演し、県立大学准教授の河かおる氏が「政治、メディアの私物化と韓国キャンドル市民革命」と題して報告。その後、両氏によるトークが行われました。

望月氏は、安倍政権による自衛隊の日報隠しや裁量労働制のデータねつ造、森友文書改ざんについて「政治の私物化がひどい、官邸主導は行きすぎだと疑問や怒りを持っている官僚がとも増えている」と指摘。「政権を支える官僚が持っているデータが野党やマスコミにリークされる。安倍政権は徐々に徐々に崩壊に向かっていると思う」と述べました。

河氏は「憲法と民主主義が聞きにある時にどうするべきなのか。韓国の『キャンドル市民革命』は教えてくれた」と述べました。

参加者は集会後、安倍内閣の総辞職を求め、市内をデモ行進しました。



青森 ねぶた祭へ活気づく商店街で3000万人署名行動

「安倍改憲NO! 全国3000万人署名青森県民の会」は30日、青森市内で街頭宣伝に取り組みました。真夏日の中、加盟組織から12人が参加。ねぶた祭へむけ活気づくにぎやかな商店街で署名協力を訴え、署名と対話を広げました。

署名した市内の高校に通う女子生徒(17)は「うまく言えないけれど」とゆっくり口を開き、自分の考えを言葉にしました。「戦争する国になるのは絶対にいやです。自衛隊に入る男子は多いけれど、就職先が少ないからだと思う。9条は平和憲法と名前がついているので変える必要はないと思います」と語り、署名しました。



観光に来ていた高校生と中学生の姉妹(岩手県在住)がそろって署名。姉は「おとなが一生懸命に憲法を守ろうと活動しているのがうれしい。私たちの未来のことを考えてくれていて伝わります」と語り、妹は「うん。9条は変えないでほしいよね」と笑顔を見せました。

署名した会社員の男性(50)は、顔から流れる汗をタオルで何度も拭きながら、「憲法は変える必要はないです。安倍政権は議席が多いから何でもやっていいと勘違いしていて、傲慢だと感じま

す」と語りました。

和歌山 73年前の7月9日の「和歌山大空襲」を学び合う

「戦争イヤー憲法9条を守る和歌山南の会」は22日、「戦争イヤ！私が見た73年前の7月9日和歌山大空襲」を和歌山市で開きました。

開会あいさつした西畑昌治医師は「安倍政権によって戦争前夜のような」と述べ、「安倍9条改憲NO！3000万人署名」の成功を訴えました。

集会では故井田敬之助さんが旧制中学2年のときに市堀川沿いでの空襲体験を記録した「和歌山大空襲体験絵巻」（和歌山市立博物館所蔵）を朗読・スライド上映。空襲体験を語った川口修平さん（78）は、同市十三番丁ではほとんどの人が亡くなったことや、たくさんの遺体がトラックで運ばれたものの、どこに運ばれたのか分からなかったことなどを伝え、同市鷹匠町にいた中島悦子さん（91）は空襲翌日に見た光景を「焼け野原だった。泥人形のような人をいっぱい見てここは地獄だと思った」と語りました。参加者から「医師ですが、父の死後、体全体のレントゲン写真を見ると100個も砲弾破片があった」ことなどが報告され、藤本清二郎元和歌山大学副学長は閉会あいさつで「憲法を変えようとしている。あの戦争をまたしようというのか」と怒りました。



和歌山大空襲

茨城 「市民アクション大集合@オール茨城交流会」を開催

「安倍9条改憲NO！3000万人署名オール茨城」は7月29日、水戸市内で「市民アクション大集合@オール茨城交流会」を開き、安倍政権による改憲の動きにとどめを刺す署名推進活動に全力で取り組んで行くことを確認しました。

講演した高田健さん（総がかり行動実行委員会共同代表）は、通常国会で改憲発議を許さなかった国民各層のたたかひの積極的意義を強調。署名推進を軸にした対話運動の大切さを説き、「改憲発議をさせない運動は決して楽ではないが、がんばって行こう」と訴えました。

「オール茨城」の田村武夫事務局長が①9月1日（土）～9日（日）の「全国いっせい署名行動週間」に自主的な多彩な運動、②「東海第2原発NO！」と「改憲NO！」の両運動の連携、③市町村単位での署名推進の組織づくりなどを提起しました。

意見交換・交流の時間では、参加者から「駅頭で署名活動をしているが、だれかは署名してくれる。励ましてくれる人は必ずいる。署名やデモで立ち上がろう」「近所を回って署名をお願いしている。なぜ署名が必要なのかを訴えている」「若い人たちにこそ9条改憲の危険性を知らせることがだいじ」などの発言が続きました。

さようなら 安倍政権
めざそう
3000万人の署名
9.5集会

3000万人署名キックオフから1年

9月5日[水] 18:30開会
(18:00開場)
文京区民センター 3A会議室

参加費無料

主催：安倍9条改憲NO！全国市民アクション実行委員会

連絡先：総務部 総務課 10000人署名会 TEL.03-3239-3000 国会発議を断念！実行委員会 TEL.03-3221-4660
執筆する国づくりスタッフ！憲法を導く！文京区民センター TEL.03-5642-6611 丸の内会 TEL.03-3221-6075

- 講演「安倍9条改憲と臨時国会の課題」
中野晃一さん
(元経産大臣・元文部大臣)
- 報告「各地でこんな取り組みが」
 - a 信州のあちこちで目標を超えても続く戸別訪問【長野県】
 - b 大学の行脚で学生に呼びかける【世田谷区】
 - c 街宣隊が駅頭で躍動【東京都】
 - d 手紙で広がる平和の思い【埼玉県】
 - e 街なかで歌うシスターたち—SISTERSACT【東京都】
- まとめ「対話と工夫で広がる3000万人署名」
小森隆一さん
(元文部大臣)

3000万人署名キックオフから1年！
「9.5集会」にご参加ください！

夏から秋の3000万人署名のとりくみを成功させて、安倍9条改憲の国会発議を断念させましょう！